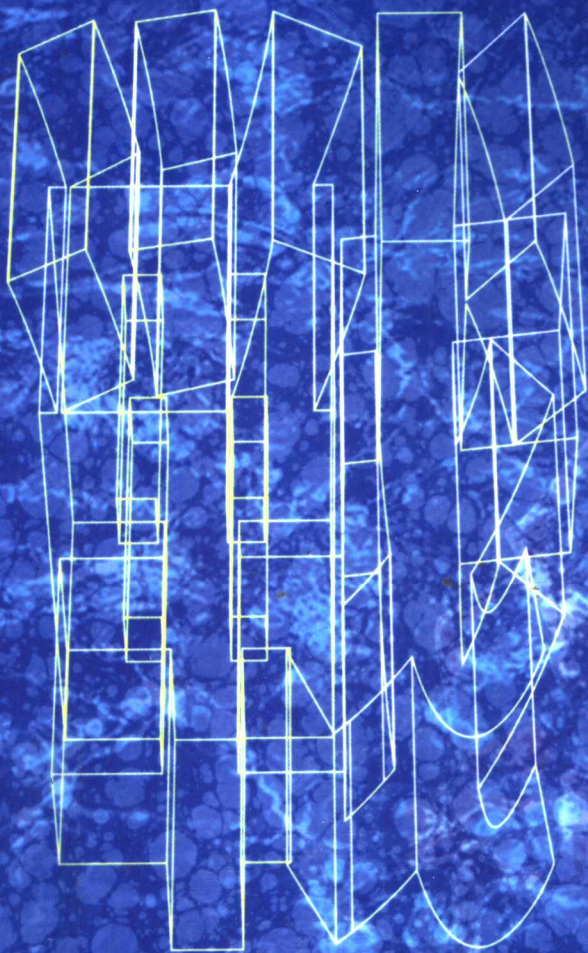


新标准对应

日语能力考试复习与测试

实战篇

佐佐木仁子 松本纪子



外教社

上海外语教育出版社

SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

新标准日语

日语能力考试复习与测试

实战篇

张其成 主编



清华大学出版社
Tsinghua University Press

新标准对应

日语能力考试复习与测试 实战篇

佐佐木仁子 松本纪子



上海外语教育出版社
SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

图书在版编目(CIP)数据

新标准对应日语能力考试复习与测试. 实战篇 / (日) 佐佐木仁子, (日) 松本纪子.

—上海: 上海外语教育出版社, 2005

ISBN 7-81095-292-7

I. 新… II. ①佐… ②松… III. 日语—水平考试—自学参考资料

IV. H360.41

中国版本图书馆CIP数据核字 (2004) 第071736号

图字: 09-2004-643号

出版发行: 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 应 允

印 刷: 上海三印时报印刷有限公司

经 销: 新华书店上海发行所

开 本: 787×1092 1/16 印张 11.25 字数 247 千字

版 次: 2005 年 5 月 第 1 版 2005 年 5 月 第 1 次印刷

印 数: 10 000 册

书 号: ISBN 7-81095-292-7 / G · 187

定 价: 16.50 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

出版说明

日语能力考试是日本国际交流基金和日本国际教育协会针对母语非日语的学习者进行的考试。自1984年以来，每年12月在世界各地举办一次，参加人数众多。日语能力考试不仅能检验学生的学习程度，而且，其中的高级证书——1、2级合格证书还在就职、升学、留学等场合发挥重要的作用。近年来，日语能力考试在我国一直很受关注，参加考试的人数也不断增加。

1994年，考试主办者制定了“日语能力考试出题标准”，划定了“文字·词汇”、“听解”、“读解·语法”三个部分的考试范围。其后，随着日语能力考试影响的扩大，参加考试的人员不断增加，而且更加多样化。不仅如此，日语的教学方法也有了很大改进。考虑到这些因素，2002年，“日语能力考试出题标准”作了部分修订。一些汉字、词语、语法事项的分级发生了变化，另外还加入了一些新词并删除了一些不用的词，考试内容也作了更新。《新标准对应 日语能力考试复习与测试》丛书就是日本株式会社ASK根据新出题标准编辑出版的。

《新标准对应 日语能力考试复习与测试》丛书由五本书组成，分别为《文字·词汇篇》、《语法篇》、《读解篇》、《听解篇》、《实战篇》。书中对考试的重点、难点进行了归纳、分析，并配有练习题。本套丛书内容丰富、全面，讲解细致、详尽、针对性强，对于考生了解考试内容、提高应试能力有很大帮助。

本书为《实战篇》，面向1级考生。本书按照考试的三个部分“文字·词汇”、“听解”、“读解·语法”分别进行复习、讲解。每小节配合实例详细介绍了出题倾向、解题重点和学习重点，练习之后还编入了要点分析和复习测试题。本书不仅可以帮助读者提高综合实战能力，还有助于读者从根本上掌握所学内容，提高日语水平。

我社经日本株式会社ASK正式授权出版本套丛书，希望能满足我国的日语能力考试应试者及广大日语学习者的需要。

上海外语教育出版社

2005年2月

はじめに

日本語能力試験は、日本語を母語としない人を対象として日本語力を測定し、認定することを目的として作られた試験です。1984年に第1回の試験が始まり、現在では日本語の力を測定する権威ある資格・試験として国内外で広く認知されています。

著者は、日本語能力試験が始まった翌年の1985年より、教育関係者の一員として受験準備講座のクラス指導、試験分析、教材開発に携わってきました。現場の試験対策指導の経験をもとに、『日本語総まとめ問題集 [文法・読解編] [文字・語彙編] (1990年)』、『同 [聴解編] (1992年)』、『同 [実戦編] (1994年)』を刊行し、たいへんな反響をいただきました。その後、『新・日本語総まとめ問題集』シリーズ (1997年) を経て、今回『日本語総まとめ問題集 新基準対応』シリーズを出版する運びとなりました。本書は『日本語総まとめ問題集』『新・日本語総まとめ問題集』のよい点を引き継ぎ、新しい問題傾向に対応した問題集です。

この [実戦編] は、問題演習を中心とした内容となっています。日本語能力試験対策の学習書として、模擬試験は多数出版されています。しかし、この種の学習書は、受験する級を見極めたり、問題に慣れることが目的で、合格できる実力を確実に養成するものとは言えません。問題を数多く解くことも一つの方法ではありますが、問題をよく理解して解くこと、なぜ間違えたかを理解すること、そしてそのようにして学習した事柄を忘れないことが大切です。本書はこのような要求を満たすことを目的として、各問題形式別の練習問題に復習のページを設けました。また、各問題形式ごとに、出題の傾向、解き方のポイント、学習のポイントを示し、対策学習の指針となるよう配慮いたしました。

本書の対象は1級受験者です。ここに出されている内容は、すべてマスターするつもりで取り組んでいただきたいと思います。

本書が日本語を学んでいる方々のお役に立てば幸いです。最後に、今回、このシリーズの大改訂の機会を与えてくださった株式会社アスクの関係者の皆様と制作において著者の手足となってお尽力くださいました編集者の山田恵さんに心から感謝申し上げます。

2003年 7月

佐々木仁子

松本紀子

目次 Contents

本書の使い方5

日本語能力試験とは7

第1章 問題形式別練習 文字・語彙9

- 1 問題Ⅰ 漢字の読み方10
- 2 問題Ⅱ 同じ読みの漢字16
- 3 問題Ⅲ 漢字の書き方22
- 4 問題Ⅳ 同じ漢字を使う言葉28
- 5 問題Ⅴ 言葉の選択34
- 6 問題Ⅵ 言葉の意味42
- 7 問題Ⅶ 言葉の使い方48

第2章 問題形式別練習 聴解55

- 1 問題Ⅰ 絵や文字を選ぶ56
- 2 問題Ⅱ 選択肢を聞いて選ぶ68

第3章 問題形式別練習 読解・文法 ...75

- 1 問題Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 読解76
- 2 問題Ⅳ 文法 (機能語).....102
- 3 問題Ⅴ 文法 (文末表現).....112
- 4 問題Ⅵ 文法 (文脈理解).....118

第4章 1級 模擬テスト125

- 1 文字・語彙126
- 2 聴解134
- 3 読解・文法144

1級 模擬テスト 解答・解説160

解答用紙173

本書の使い方

第1章 問題形式別練習 文字・語彙

第2章 問題形式別練習 聴解

第3章 問題形式別練習 読解・文法

◇実際の試験の問題形式ごとに、ポイントを押さえて学習を進めていきます。

◇各問題形式の最初のページには、出題の傾向や解き方のポイントなどが実際の出題例とともに紹介されています。

日本語能力試験で実際に出題された問題を紹介しています。

(解説はこのページの下にあります。)

近年の出題傾向や、問題を解くときのポイント、この問題が解けるようになるための学習のポイントなどを解説しています。

解説ページ

1 問題 I 漢字の読み方

【出題例】次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

漢の太が宮城に入ってくるので、宮廷の儀式をするに当たります。

- (1) 漢 1 うら 2 そば 3 あたり 4 となり
(2) 花壇 1 かたん 2 かだん 3 はたん 4 はだん
(3) 周文 1 がんこ 2 げんこ 3 がんじょう 4 けんじょう
(4) 垣根 1 かいは 2 かきね 3 かこね 4 かんね

(平成18年度 日本語能力試験1級 読解問題より)

問題 I

- (1) うら
(2) かたん
(3) がんこ
(4) かこね

出題の傾向

漢字の正しい読み方を選びます。文が四つ〜五つあり、それぞれの文の中で二つ〜五つの漢字の読み方が問われます。必ず制読みの言葉や特別な読みをする言葉があります。

例年、全部で15問出題されています。

解き方のポイント

漢字の読み方だけでなく、訓読みにも力を入れて勉強しましょう。漢字でどう書くかよくわからない場合でも、聞いたことのある漢字、使ったことのある漢字であれば、声を出して読むことによって答えを選ぶことができます。

漢字の読み方

- ① 音読みだけでなく、訓読みにも力を入れて勉強しましょう。
② 音読みは、つまる目(つ)のばす目(特に「う」) 濁点(てん)の音読には注意しましょう。
③ ひだりから、漢字の勉強をするときは、声を出して読むようにしましょう。

出題例の答え

- (1) 4 (2) 2 (3) 3 (4) 2
(3) 「周文」の「文」の読みは「がん」だけ、(4) 「垣根」の「根」の読みは「かこ」だけです。

10

練習ページ

◇練習は、各問題形式ごとに2~6回あります。

◇本番のつもりで制限時間を守って解いてみましょう。時間内に終わらないときも、そのまま最後まで続けましょう。

◇何度も復習できるように、問題の答えは書き込まないほうがいいでしょう。

◇練習ページのすぐ後ろに、答えと復習のページがあります。

練習問題は実際の試験と同じ形式です。

練習 - 1

次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問題1 電報局は地味な施設で考えよう。

- (1) 地味 1 ちきめ 2 ちきめう 3 ちつきめ 4 ちつきめう
(2) 電報 1 きば 2 きばう 3 きも 4 きま

問題2 きょうの試合の相手は強い。だが強敵は強敵である。

- (1) 強敵 1 ゆだん 2 ゆっだん 3 ようだん 4 よだん
(2) 相手 1 きんもの 2 きぶつ 3 きんもつ 4 きんぶつ

問題3 近年、わが国の経済の発展に際し、女性の社会的な進出が促進されている。

- (1) 強い 1 ともない 2 したいが 3 うるおい 4 ためらい
(2) 進出 1 しんすい 2 しんしつ 3 しんしゅつ 4 しんすつ
(3) 発展 1 かっぱい 2 かっぱい 3 かっぱつ 4 かっぱつ

問題4 わが国は重宝(おもたけ)なため、それらの資源を世界的に活用している。

- (1) 資源 1 しけん 2 しげん 3 じげん 4 しげん
(2) 宝 1 まずしい 2 つつまい 3 とばしい 4 みずばしい
(3) 供給 1 こくきゅう 2 きょきゅう 3 きょうきゅう 4 きょうきゅう
(4) 依存 1 いぞん 2 えぞん 3 いっぞん 4 えぞん

問題5 いつも通りだった道とはいえ、雨の日や雪の日は道が狭くなるし、道端を渡る

人も多いため注意しなければならない。

- (1) 通り 1 かよいなれた 2 つかひなれた 3 おひつれた 4 つういかれた
(2) 狭 1 しも 2 きり 3 あられ 4 かすみ
(3) 道端 1 みかい 2 しかい 3 ちかい 4 けんかい
(4) 無難 1 うもう 2 むもう 3 ぶぼう 4 むぼう

11

◇各練習の次のページに答えと復習のページがあります。

◇選択肢や文中の表現など、答え以外の重要なポイントについても解説してありますので、よく読み、選択肢も含めて問題を完全に理解するようにしましょう。

◇答え合わせが終わったら「復習クイズ」をやってみましょう。

覚えよう 問題に出てきた表現や関連する内容で、覚えておきたいことが書いてあります。

これだけ! 問題に出てきた表現や関連する内容で、これだけはぜひ覚えてほしい、というものが書いてあります。

練習問題や解説の内容が理解できているかどうかを確認する問題です。
(答えは各問題形式の最後のページにあります。)

復習ページ

答えと復習 練習1 (1) (1ページ)

問1 (1) 2 のびす (う) に注意。
(2) 1 「あ」の音読みは「あ」であるが、「も」と読むことが多い。
→ 音読み 音読み など
復習 「あ」を「あ」と読む音読み → 音読み 音読み など

問2 (1) 1 「あ」は注意や疑問をしないことと一瞬、相手と話し合っている。
(2) 3 「あ」の読み方に注意。「あ」を「もつ」と読むほかの音読み → 音読み 音読み など

問3 (1) 1 「あ」= いよいよに起こる
(2) 3 「あ」はつまる音「あ」になる。
(3) 4 「あ」はあつ「あ」だが、つまる音や「あ」が音読みにつく場合は「あ」になる。
「あ」を「あつ」と読むほかの音読み → 音読み 音読み など

問4 (1) 2
(2) 3 1 「あ」は「あ」と書く。
(3) 4
(4) 1 「いせん」とも読む。

問5 (1) 1 「あ」の読み方に注意。
(2) 2 1 「あ」は「あ」、4 「あ」は「あ」と書く。
(3) 2
(4) 4 「あ」の音読みは「あ」であるが、「あ」と読むことが多い。
→ 「あ」→ 「あ」 「あ」 「あ」 「あ」 など

練習クイズ

問題1 次の漢字の読みを答えなさい。
① 壊れる () ② 穿う () ③ 通う ()
④ 正しい () ⑤ 穿 () ⑥ 穿う ()

問題2 下線部の読みが一つだけほかと異なるものに○をつけなさい。
① 1 穿 2 穿 3 穿 4 穿
② 1 穿 2 穿 3 穿 4 穿
③ 1 穿 2 穿 3 穿 4 穿

答えは15ページ

第4章 1級 模擬テスト

◇ひととおり学習が終わったら、模擬テストにチャレンジしてみましょう。答えは巻末の解答用紙に書きましょう。

◇分量は本番のテストと同じです。制限時間を守って解いてみましょう。

◇聴解は付属のCDを聞いて解きましょう。

◇終わったら、必ず答え合わせをしましょう。答えと解説、配点は巻末にあります。

CDの利用法

CD
4

このマークが出てきたら、付属のCDに収録された音声を聞きながら、学習を進めてください。

トラックNo.

注：原版图书所附CD，引进后改用了磁带，书中所标的CD，其实为テープ。请读者使用时注意识别。

日本語能力試験とは

※基本事項は必ずお読みください

日本語能力試験（Japanese Language Proficiency Test）は、日本国内および国外の日本語を母語としない人を対象とする、日本語能力を測定し、認定することを目的とした試験です。1984年以来、国内では日本国際教育支援協会が、海外では国際交流基金（中国台湾においては財団法人交流協会）が現地機関の協力を得て実施しています。レベルは4級から1級の4段階です。

試験は2004年現在、1年に1回、毎年12月ごろ行われています。出願の手続きは、日本国内に関しては7月上旬から9月中旬ごろにかけて行われます。願書は、日本国内で受験する場合には全国の大きな書店で売っています。出願手続きなど、詳細については国内受験の場合は財団法人日本国際教育支援協会に、国外受験の場合には国際交流基金または現地協力機関にお問い合わせください。

◆実施地（平成16年度 予定）

〈国内〉 北海道 宮城県 栃木県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 富山県 長野県 静岡県
愛知県 京都府 大阪府 兵庫県 広島県 香川県 福岡県 大分県 沖縄県

〈国外〉 韓国 中国 中国台湾 モンゴル インドネシア シンガポール タイ フィリピン
マレーシア ベトナム ミャンマー バングラデシュ ネパール インド スリランカ
パキスタン エジプト オーストラリア ニュージーランド アメリカ合衆国 カナダ
メキシコ アルゼンチン パラグアイ ブラジル ペルー ボリビア イタリア
イギリス ギリシャ ドイツ フランス ハンガリー トルコ スペイン ブルガリア
ポーランド ルーマニア ロシア カザフスタン

◆問い合わせ先

〈国内〉 財団法人 日本国際教育支援協会 日本語教育普及課 日本語能力試験係
電話 03 (5454) 5577
<http://www.jees.or.jp/jlpt/index.htm>

〈国外〉 国際交流基金 関西国際センター 試験課
電話 0724 (90) 2603
<http://momo.jpf.go.jp/jlpt/home.html>

◆試験の構成及び認定基準

級	構成			認定基準
	類別	時間	配点	
1	文字・語彙	45分	100点	高度の文法・漢字（2,000字程度）・語彙（10,000語程度）を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力（日本語を900時間程度学習したレベル）
	聴解	45分	100点	
	読解・文法	90分	200点	
	計	180分	400点	
2	文字・語彙	35分	100点	やや高度の文法・漢字（1,000字程度）・語彙（6,000語程度）を習得し、一般的なことがらについて、会話ができ、読み書きできる能力（日本語を600時間程度学習し、中級日本語コースを修了したレベル）
	聴解	40分	100点	
	読解・文法	70分	200点	
	計	145分	400点	
3	文字・語彙	35分	100点	基本的な文法・漢字（300字程度）・語彙（1,500語程度）を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、簡単な文章が読み書きできる能力（日本語を300時間程度学習し、初級日本語コースを修了したレベル）
	聴解	35分	100点	
	読解・文法	70分	200点	
	計	140分	400点	
4	文字・語彙	25分	100点	初歩的な文法・漢字（100字程度）・語彙（800語程度）を習得し、簡単な会話ができ、平易な文、又は短い文章が読み書きできる能力（日本語を150時間程度学習し、初級日本語コース前半を修了したレベル）
	聴解	25分	100点	
	読解・文法	50分	200点	
	計	100分	400点	

財団法人 日本国際教育支援協会「平成16年度 日本語能力試験実施案内」より

日本語総まとめ問題集 新基準対応 [実戦編] **第1章**

問題形式別練習 **文字・語彙**



1 問題 I 漢字の読み方

【出題例】次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの
1・2・3・4から一つ選びなさい。

隣⁽¹⁾の犬が花壇⁽²⁾に入ってくるので、頑丈⁽³⁾な垣根⁽⁴⁾を作ることにした。

- | | | | | |
|--------|-------|-------|---------|---------|
| (1) 隣 | 1 うら | 2 そば | 3 あたり | 4 となり |
| (2) 花壇 | 1 かたん | 2 かだん | 3 はなたん | 4 はなだん |
| (3) 頑丈 | 1 がんこ | 2 けんこ | 3 がんじょう | 4 けんじょう |
| (4) 垣根 | 1 かいね | 2 かきね | 3 かこね | 4 かんね |

《平成13年度 日本語能力試験1級 試験問題より》

問題 I

(1)	① ② ③ ④
(2)	① ② ③ ④
(3)	① ② ③ ④
(4)	① ② ③ ④

■出題の傾向

漢字の正しい読み方を選ぶ問題です。文が四つ～五つあり、それぞれの文の中で二つ～五つの漢字の読み方が問われます。必ず訓読みの言葉や特別な読みをする言葉があります。

例年、全部で15問出題されています。

■解き方のポイント

迷うときは、文にその読み方を当てはめて、心の中で声を出して読むようにしましょう。漢字でどう書くかよくわからない場合でも、聞いたことのある言葉、使ったことのある言葉であれば、声を出して読むことによって答えを選ぶことができます。

■学習のポイント

- ① 音読みだけでなく、訓読みにも力を入れて勉強しましょう。
- ② 音読みは、つまる音(っ)・のばす音(特に「う」)・濁点(゜)の有無に注意しましょう。
- ③ ふだんから、漢字の勉強をするときは、声に出して読むようにしましょう。

出題例の答え… (1) 4 (2) 2 (3) 3 (4) 2

(3)「頑丈」の「頑」の読みは「がん」だけ、(4)「垣根」の「垣」の読みは「かき」だけです。

練習・1

制限時間 10分 各15問のマークシート方式

次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 環境問題は地球的規模で考えよう。

(1) (2)

- | | | | | | | | | |
|--------|---|-----|---|------|---|------|---|-------|
| (1) 地球 | 1 | ちきゆ | 2 | ちきゅう | 3 | ちっきゆ | 4 | ちっきゅう |
| (2) 規模 | 1 | きぼ | 2 | きぼう | 3 | きも | 4 | きまく |

問2 きょうの試合の相手は弱いらしい。だが油断は禁物である。

(1) (2)

- | | | | | | | | | |
|--------|---|------|---|------|---|------|---|------|
| (1) 油断 | 1 | ゆだん | 2 | ゆっだん | 3 | ようだん | 4 | よだん |
| (2) 禁物 | 1 | きんもの | 2 | きぶつ | 3 | きんもつ | 4 | きんぶつ |

問3 近年、わが国の経済の発展に伴い、女性の社会的な進出が活発化している。

(1) (2) (3)

- | | | | | | | | | |
|--------|---|------|---|------|---|-------|---|------|
| (1) 伴い | 1 | ともない | 2 | したがい | 3 | うるおい | 4 | ためらい |
| (2) 進出 | 1 | しんすい | 2 | しんしつ | 3 | しんしゅつ | 4 | しんすつ |
| (3) 活発 | 1 | かっぱい | 2 | かつはい | 3 | かつはつ | 4 | かつぱつ |

問4 わが国は資源が乏しいため、それらの供給を世界の国々に依存している。

(1) (2) (3) (4)

- | | | | | | | | | |
|---------|---|-------|---|-------|---|-------|---|--------|
| (1) 資源 | 1 | しけん | 2 | しげん | 3 | じげん | 4 | しっげん |
| (2) 乏しい | 1 | まずしい | 2 | つつましい | 3 | とぼしい | 4 | みすぼらしい |
| (3) 供給 | 1 | こうきゅう | 2 | きよきゅう | 3 | きょうきゅ | 4 | きょうきゅう |
| (4) 依存 | 1 | いぞん | 2 | えそん | 3 | いっそん | 4 | えぞん |

問5 いつも通い慣れた道とはいえ、雨の日や霧の日は視界が悪くなるし、無謀な運転をする

(1) (2) (3) (4)

人もいるので注意しなければならない。

- | | | | | | | | | |
|-----------|---|--------|---|--------|---|--------|---|--------|
| (1) 通い慣れた | 1 | かよいなれた | 2 | つかいなれた | 3 | とおいつれた | 4 | つういかれた |
| (2) 霧 | 1 | しも | 2 | きり | 3 | あられ | 4 | かすみ |
| (3) 視界 | 1 | みかい | 2 | しがい | 3 | ちかい | 4 | けんかい |
| (4) 無謀 | 1 | うもう | 2 | むもう | 3 | ぶぼう | 4 | むぼう |

答えと復習 練習・1 (11ページ)

問1 (1) 2 のぼす音(う)に注意。

(2) 1 「模」の音読みは「も／ぼ」であるが、「も」と読むことが多い。
→^{ちがい}模^{ちよう}型 ^{ちよう}模^{けい}様 ^{けい}模^ぼ倣 など

これだけ! 「模」を「ぼ」と読む言葉→「規模」だけ覚えよう

問2 (1) 1 「油断」=注意や警戒をしないこと→弱い相手だと油断して、負けた。

(2) 3 「物」の読み方に注意。「物」を「もつ」と読むほかの言葉→^{にもつ}荷^{しよもつ}物 ^{しよもつ}書^{しよくもつ}物 食^{しよくもつ}物 など

問3 (1) 1 「伴う」=いっしょに起こる

2 「したがい」は「従い」と書く。

(2) 3

(3) 4 「活」はつまる音「かつ」になる。

「発」はふつう「はつ」だが、つまる音や「ん」が直前につく場合は「ぱつ」になる。

「発」を「ぱつ」と読むほかの言葉→出^{しゅっぱつ}発 ^{はんぱつ}反^{はんぱつ}発 など

問4 (1) 2

(2) 3 1 「ますしい」は「貧しい」と書く。

(3) 4

(4) 1 「いそん」とも読む。

問5 (1) 1 「通」の読み方に注意。

(2) 2 1 「しも」は「霜」、4 「かすみ」は「霞」と書く。

(3) 2

(4) 4 「無」の音読みは「む／ぶ」であるが、「む」と読むことが多い。

これだけ! 「無」を「ぶ」と読む言葉

→「^ぶ無^ぶ事」「^ぶ無^ぶ沙汰」「^ぶ無^ぶ難」「^ぶ無^ぶ礼」だけ覚えよう

復習クイズ

答えは15ページ

問題1 次の漢字の読みを書きなさい。

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ①慣れる () | ②伴う () | ③通う () |
| ④乏しい () | ⑤霧 () | ⑥従う () |

問題2 下線部の読みが一つだけほかと異なるものに○をつけなさい。

- | | | | |
|--------|------|------|------|
| ① 1 荷物 | 2 禁物 | 3 人物 | 4 書物 |
| ② 1 活動 | 2 活字 | 3 活用 | 4 活発 |
| ③ 1 規模 | 2 模倣 | 3 模型 | 4 模様 |

練習・2

制限時間 3分 答えは次のページ

次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 食品汚染⁽¹⁾が進んでいることが明らか⁽²⁾になり、我々の健康や生命を脅か⁽³⁾している。

- (1) 汚染 1 じょうせん 2 おせん 3 ごせん 4 よせん
 (2) 明らか 1 あからか 2 あきらか 3 あくらか 4 あけらか
 (3) 脅かして 1 まやかして 2 おどろかして 3 ばやかして 4 おびやかして

問2 社員の積極⁽¹⁾的な支持⁽²⁾と協力を得⁽³⁾て、滞り⁽⁴⁾なく事は運ばれた。

- (1) 積極 1 せききよ 2 せきよく 3 せっきよく 4 せっごく
 (2) 支持 1 しとく 2 しじ 3 しもち 4 ちじ
 (3) 得て 1 えて 2 うて 3 いて 4 もて
 (4) 滞りなく 1 とまりなく 2 しぶりなく 3 おこたりなく 4 とどこおりなく

問3 山田先生の話は独創⁽¹⁾性豊⁽²⁾かでおもしろく、説得⁽³⁾力に富⁽⁴⁾むものであった。

- (1) 独創 1 とくしょう 2 どくそう 3 とくぞう 4 どくしゅう
 (2) 豊か 1 あざやか 2 はるか 3 ゆたか 4 さわやか
 (3) 説得 1 なっとく 2 せっとく 3 せつえ 4 とくえ
 (4) 富む 1 よむ 2 すむ 3 ふむ 4 とむ

問4 多くの企業で、我が校の卒業生が有能⁽¹⁾な人材⁽²⁾としてコンピューターを扱⁽³⁾う仕事に従事⁽⁴⁾している。

- (1) 有能 1 ゆうのう 2 うのう 3 ゆのう 4 むのう
 (2) 人材 1 にんざい 2 にんぜい 3 じんざい 4 じんさい
 (3) 扱う 1 おこなう 2 あつかう 3 したがう 4 やしなう
 (4) 従事 1 じょうじ 2 じゅうじ 3 ずじ 4 じゅじ